



2021年9月分

 TOKYO CUSTOMS HANEDA BRANCH
 東京税関羽田税関支署


羽田空港貨物取扱量

総取扱量が6ヵ月連続、積込量は7ヵ月連続、取卸量は6ヵ月連続で増加

概要

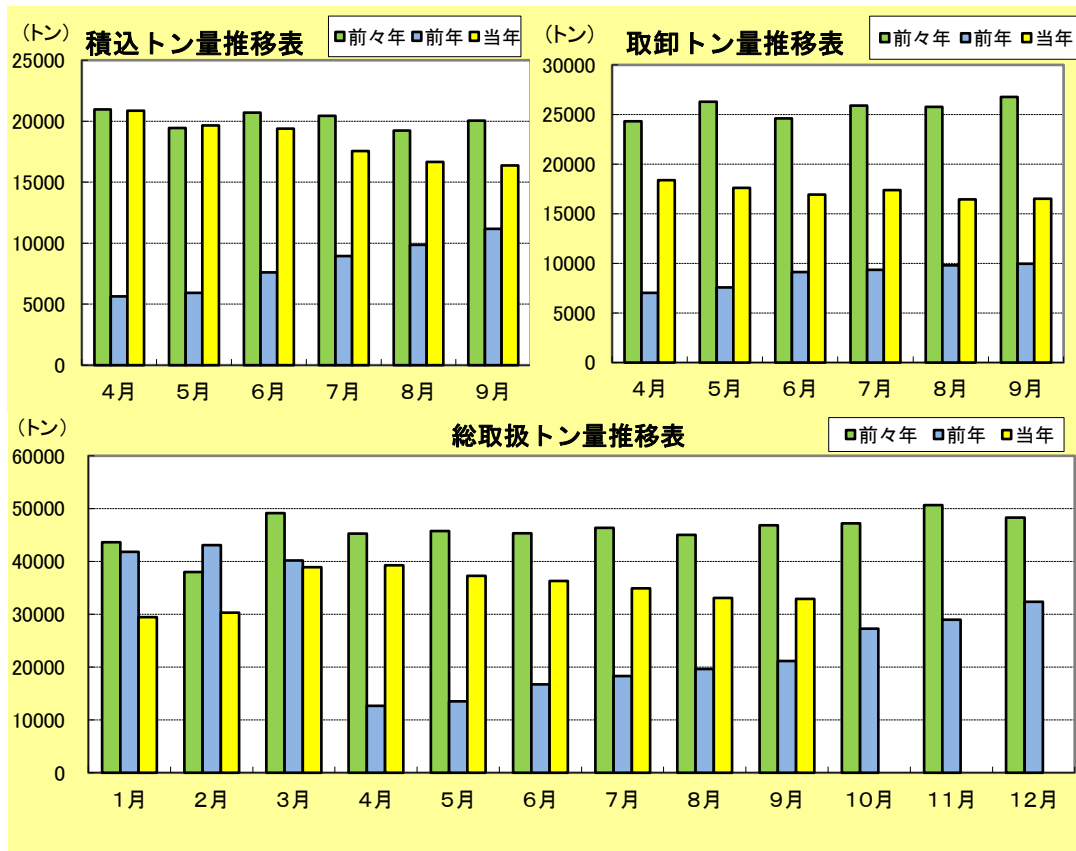
2021年9月の羽田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量 32,894トン(前年同月比 55.6%増)

積込量 16,371トン(同 46.3%増)

取卸量 16,523トン(同 66.1%増)

となり、前年同月比で見ると、総取扱量と取卸量が6ヵ月連続でプラス、積込量は7ヵ月連続でプラスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関（羽田税関支署）の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関羽田税関支署業務管理課（TEL050-5533-6971）まで。



地域別通関動向

● 輸出量

羽田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 1,132トン(前年同月比 65.0%増、シェア12.8%)

その他地域通関 7,700トン(同 66.2%増、同 87.2%)

となり、前年同月比で見ると、羽田地域通関、その他地域通関ともに、7カ月連続でプラスとなった。

● 輸入量

羽田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 4,748トン(前年同月比 40.1%増、シェア 45.9%)

その他地域通関 5,603トン(同 72.0%増、同 54.1%)

となり、前年同月比で見ると、羽田地域通関、その他地域通関ともに、6カ月連続でプラスとなった。



仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 7,539トン(前年同月比 28.5%増)

取卸量 6,172トン(同 87.0%増)

となり、前年同月比で見ると、積込量は7カ月連続でプラス、取卸量は6カ月連続でプラスとなった。



生鮮・ドライ取卸貨物動向

2021年9月の羽田空港で輸入された貨物(羽田地域通関分)を生鮮貨物及びドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 1,171トン(前年同月比 60.6%増、シェア 24.7%)

ドライ貨物 3,577トン(同 34.5%増、同 75.3%)

となった。

生鮮貨物の内訳は、水産物21.6%(同5.1%減)、果物14.7%(同217%増)、野菜等39.5%(同65.4%増)、植物(切花等)13.2%(同167.3%増)等となった。

羽田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2021年9月			2020年9月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
羽田空港輸入貨物量	4,748	140.1%	100.0%	3,389	37.7%	100.0%
生鮮	1,171	160.6%	24.7%	729	46.4%	21.5%
ドライ	3,577	134.5%	75.3%	2,660	35.8%	78.5%